

平成24年度 B級主任検定員養成講習会実施要領

- 1 期日 平成24年11月10日(土)～11日(日)
- 2 研修場所 神奈川県立山岳スポーツセンター施設及び周辺の山城
- 3 日程

11月10日(土)	11月11日(日)
10:00 受付	7:00 朝食
10:30 開講式	8:00 移動
10:45 机上講習 主任検定員制度 養成講習会 検定基準・評価	9:00 モミソ沢出合岩場 ロープの結び方 クライミングの基礎 フィックスロープ
12:00 昼食・準備	12:00 昼食・移動
13:00 実技講習(三ノ塔尾根) 用具、装備 歩行技術の基本と応用 地形図の見方	13:00 実技講習(センター) セルフレスキュー 16:00 解散
18:00 シャワー・夕食・情報交換会	
- 5 携行品 日帰り山歩き装備、筆記具、洗面用具、行動食2食
スリング(ソウンスリング) 60cm/2本、120cm/2本、180cm/1本、
フリクションノット用スリング/1本、カラビナ/5個(HMS環付1、ノーマル
環付1含む)、ストック/1組、地形図1/25000「秦野」「大山」、コンパス
- 6 受講料 10,000円
- 7 宿泊、食事費 6,000円(1泊2食付)
※昼食は各人行動食を用意
- 8 参加募集人員 20名
- 9 申込み 別紙参加申込書、講習会・検定会履歴書、山歴書を10月26日(金)まで、日山協事務局宛てに郵送してください。(事前に日山協事務局・指導あてにfax(03-3481-2395)申込み可、但し後日に原書を提出)
※前泊希望の方は、¥3,000(素泊り)で宿泊可能です(要予約)。

アルパインクライミング B 級主任検定員設定理由と主たる改訂事項

設定理由

今年度の指導委員総会で「指導員の資格でも主任検定員資格を可能に出来ないか？」との要望が出され、検討を行ってきました。

上級指導員の減少、高齢化により技術的・体力的に新規取得が困難になっていることを踏まえ、指導員資格保有者でも、指導員の養成・検定を行えるようにすることが必要であるとの結論に達しました。従来の主任検定員規約の内容を一部改訂し、B 級主任検定員資格を設定しました。

B 級主任検定員資格は指導員以上の資格保有者を対象とした主任検定員資格で、アルパインクライミングの指導員養成講習会および検定会にのみ適用される資格です。

尚、従来の主任検定員は A 級主任検定員に移行します。

主たる改訂事項（日山協公認主任検定員認定規約より抜粋）

（認定と受講資格）

第 2 条

※以下の項を追加

（3）主任検定員資格には A 級主任検定員と、B 級主任検定員とがある。

（4）B 級主任検定員については、アルパインクライミングにのみ適用する。

2 受講資格

（1）A 級主任検定員は公認山岳上級指導員以上、B 級主任検定員は公認山岳指導員以上の資格を有しているもの。

（2）都道府県山岳連盟（協会）（以下岳連という）に於いて、指導員養成講習会講師、検定員または登山技術講習会などで指導の実績を有しているもの。

（3）岳連会長の推薦を受けたもの

※（4）項、（5）項は削除

（有効期限）

第 6 条 有効期限は資格取得後 4 年間とする

※（2）項は削除

（更新登録） ※第 7 条を新設

第 7 条 有効期限内に主任検定員資格更新のための研修会に参加し、資格継続に問題ないと認められたものは、資格を継続する。

（2）更新のための研修に当たっては、論文審査は行われない。

山岳指導者（アルパインクライミング）山歴書

氏名 _____ 印 _____

	夏山（無雪期）		冬山（11月～5月の雪山）		岳連・山岳会等の役員履歴
	山行月日	役務	山行月日	役務	
年					
年					
年					
年					
年					
年					
年					
年					

※検定会までの登山経験が5年以上、雪山の経験が3年以上あることが判るように入記のこと。
 ※役務欄には、リーダー経験が3年以上有ることが判るように入記（リーダー）、SL（サブリーダー）などを記入のこと。
 ※山名・コース・ルート欄には入山地、コース、下山地が分かるように入記すること。